

令和 7 年 5 月 16 日

令和 6 年度 政務活動概要報告書

品川区議会公明党  
幹事長 若林ひろき

政務活動費に係る政務活動の概要について下記の通り報告します。

概要報告期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

令和 6 年度は、区民生活の安全・安心の確保と経済回復の推進が引き続き重要課題となる中、品川区議会公明党（7 名）は、区民要望の実現をはじめ、福祉・教育・防災・まちづくり等、多岐にわたる行政課題の解決に向けて、積極的かつ実効的な政務活動を展開しました。

また、

1. 各地自治体の先進事例の調査研究や政策動向の収集
2. 政策提言に向けた各種団体との意見交換や懇談会の開催
3. 「会派報告」や「区政報告」等の紙媒体の活用、並びに SNS・ホームページ等による広報活動の充実に取り組みました。

以下、その主な内容についてご報告いたします。

<調査研究費>

「居住支援について」（北九州市）、「午前 7 時からの小学校校門開放について」（豊中市）、「オンデマンド実証実験について」（福岡市）、「図書館機能中心の複合施設について」（大府市、武蔵野市）等

<研修費>

「カーボンニュートラル社会の実現に向けて」（財団法人地域活性化センター）、「3 首長による自治体連携について」（小田原市）

<会議費>

各種団体との政策要望懇談会の開催経費

<資料費>

書籍等資料購入費、新聞購読料

<広報・活動費>

「区政報告」発行費、「会派報告」印刷費及び新聞折込料

<事務費>

事務用品購入費、事務機器リース代、通信費、区議会公明党ホームページ保守費・控室 OA 端末保守・維持費

以上、ご報告いたします。

これからも、更なる区民の福祉向上、区政の充実発展のために全力で取り組んでまいります。